



活動維持・紙代献金のお願い



わたしの神は、ご自身の栄光の富の中から、あなたがたのいっさいの必要を、キリスト・イエスにあって満たして下さいであろう。
(ピリピ人への手紙 4 章 19 節)

現在のコロナ禍の中でも、「こころの友伝道」紙 737 号が出るころには、各支部長を交えたこころの友伝道全国連合会の拡大役員会が開催され、今年の全国大会をどうするか熱い議論を交わしていることでしょう。支部講習会も開催予定のところが出てきました。また、「こころの友伝道」紙も着実に隔月発行を続けています。そのための編集委員会は、zoom を活用して毎月欠かさず開かれています。各教会のこころの友伝道の活動も地道に続けられていることが報告されています。

昨年、こころの友伝道の運動はその灯が消えかかっているように見えるかもしれませんが、主はこの運動を主の^{わざ}業として支えてくださり、かえってその活動の火を強くしてくださったのです。そこで、皆様にもこの^{わざ}業の一端をお支え頂きたく、例年、年度末にお願いしてきた活動維持献金と紙代献金を改めて覚えていただき、ご協力をお願いする次第です。

現在は「こころの友伝道」紙が隔月の発行ですので、以前と同じような紙代献金をお願いするのは少々心苦しいのですが、コロナに負けずにこの運動を更に前進させようという熱意を良しとしていただき、「活動維持献金」と「紙代献金」の 2 つの献金をお捧げいただければまことに幸いです。

何卒よろしくお願いいたします。

なお、振替用紙を同封いたしましたので、ご利用下さい。

2023 年 2 月



こころの友伝道全国連合会
副会長 須藤 繁